

議会だより

令和3年
第140号令和
2年 12月議会

1月31日発行

謹賀新年

本年もよろしくお願い申し上げます

もくじ

11月臨時議会・12月定例会

..... P 2

開会中の常任委員会..... P 3

一般質問..... P 7

閉会中の常任委員会..... P 18

議員全員協議会..... P 21



令和2年度

11月臨時議会 一般会計補正予算

11月5日



事業	冬季に向けた大型誘客	事業	冬季に拡充。
湯沢地域商品券	1月の宿泊客5万人に、 2月・3月に使える2, 000円の商品券を配布。	湯沢地域商品券	これらの誘客効果を高 めるためのPR。
スキーコーナー	スマートフォン利用で、 抽選、米やリフト券など商品が 選べる。	スキーコーナー	スマートフォン利用で、 抽選、米やリフト券など商品が 選べる。
冬花火の拡充	冬花火の拡充	冬花火の拡充	冬花火の拡充
各スキーコーナー	各スキーコーナー	各スキーコーナー	各スキーコーナー

賛成全員 → 可決
本会議採決

第8号 総額1億905万円を追加	
賛成全員	→ 可決
歳入	保育対策総合支援事業 50万円 財政調整基金繰入金 1億855万円 計 1億905万円
歳出	財政調整基金積立金 △1,009万円 保育備品購入 56万円 有害鳥獣対策(注意喚起パトロール増) 60万円 宿泊施設支援金 △2,851万円 地域商品券* 1億524万円 湯沢町観光協会補助金* スキー場モバイルスタンプラリー 863万円 冬花火拡充 1,210万円 事前告知・PR 1,650万円 公立学校情報通信ネットワーク環境整備事業 400万円 その他 2万円 計 1億905万円

委員長
関 忠夫

12月定例会

一般会計補正予算審査特別委員会

12月8日



第9号 総額1億522万円を追加	
賛成全員	→ 可決すべき
歳入	フィッシングパーク施設使用料 △440万円 障がい者自立支援事業(国・県) 1,039万円 新型コロナワクチン接種体制確保事業 352万円 保険基盤安定負担金(国保・後期) 412万円 U・Iターン実現トータルサポート事業 280万円 湯沢高原関連施設貸付収入 △1,500万円 財政調整基金繰入金 1億1,142万円 湯沢高原関連施設第三者借地料徴収金 △724万円 その他 △39万円 計 1億522万円
歳出	議会旅費 △161万円 職員人件費 △1,294万円 魚野川右岸支障木伐採 350万円 U・Iターン促進住宅支援モデル事業補助金 137万円 湯沢こころのふるさと基金事業 975万円 障がい者自立支援事業費 1,386万円 老人保護措置費 194万円 介護保険特別会計繰出金 △237万円 国民健康保険特別会計繰出金 764万円 新型コロナワクチン接種体制確保事業 352万円 病院事業会計補助金(損失補填) [P04 3段目参照] 6,166万円 県営土地改良事業負担金 251万円 がんばろう湯沢飲食・商品券 △682万円 中央公園指定管理料 1,694万円 教職員住宅修繕料 160万円 長期債元金・利子 △98万円 その他 565万円 計 1億522万円

Q がんばろう湯沢飲食・商品券について、届かなかつた件数は。 A 58通が宛所不明で返送された。

Q 空気清浄機はどこに設置された。 A 日陰を作るために残す予定の木が倒木の恐れがあり、伐採本数が増えた。

Q 12月は、ふるさと納税が増える傾向にあるが、今度の状況は。 A 11月末現在2億800万円、対前年比88.4%。昨年12月に2億3,000万円あつたので、今度も同程度を期待している。

主な質疑

Q 購入する資料写真の概要は。 A 町内各所の古い写真が500枚ほどデータ化されている。内容が分かるもの

A 置するのか。

A 庁舎内会議室、その他体験工房及びカルチャーセンターのキッズスペースを予定。

本会議審査

令和2年12月8日（議会初日）

選挙管理委員会委員及び

補充員の選挙

- ・委員 4名
- ・補充員 4名
- 各々

賛成全員 → 決定

専決処分 湯沢町職員の給与に関する条例の一部改正

令和2年人事院勧告に基づき、期

末手当を0.05円引き下げる。

賛成全員 → 承認

専決処分 湯沢町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

湯沢町職員の給与に関する条例を

改正することに伴う改正。

賛成全員 → 承認

専決処分 湯沢町常勤特別職（町長・副町長・教育長）の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

期末手当を0.05円引き下げる。

賛成全員 → 承認

専決処分 湯沢町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

期末手当を0.05円引き下げる。

賛成全員 → 承認

発議 防災・減災、国土強靭化対策の継続的な推進を求める意見書

- ・提出者 田村計久

国の「防災・減災、国土強靭化3か年緊急対策」の終了後も引き続き必要な予算を確保するとともに、地方財政措置の拡充、さらなる負担軽減をはかり「防災・減災、国土強靭化対策」の充実、強化を推進するよう強く国に要望

賛成全員 → 可決

発議 拉致被害者全員の即時帰国を求める意見書

- ・提出者 白井孝雄

拉致問題の解決に向けた進展が見られない中、今後とも拉致問題を「最優先、最重要課題」と位置づけ拉致被害者全員の即時帰国を実現するよう強く国に要望

賛成多数 → 可決

佐藤守正

武力で被害者を奪い返すことができない以上、対話しかない。小泉首相が北朝鮮に乗り込み成果を上げたように、対等な対話以外に打開の道はないだろう。

北朝鮮の国情には納得できないことが多いが、それは北朝鮮が解決することであり、それを理由に対話を拒んでは、いつまでも拉致は解決しないだろう。

む言い方ではない。この政府の姿勢により事態は膠着し、時間だけが経ってしまった。

武力で被害者を奪い返すことができない以上、対話しかない。小泉首相が北朝鮮に乗り込み成果を上げたように、対等な対話以外に打開の道はないだろう。

開会中の常任委員会審査

総務文教常任委員会

12月8日(火) 委員長 岸野雅人

議案 湯沢町議会議員及び湯沢町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例制定

公職選挙法改正に伴う、議会議員と町長選挙の条例の制定。選挙運動用自動車・ビル・ポスターなど、条文と資料による説明。

賛成全員 → 可決すべき

請願 「年齢計算一関スル法律」の改正についての意見書提出

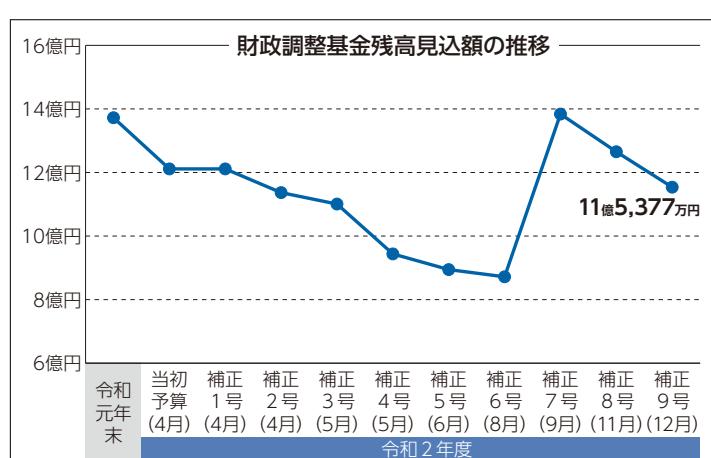
賛成全員 → 採択すべき

請願 日本国に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書提出

出

・説明員 笛木 壇

2018年の陳情は賛成多数で採択。この度は請願。国連決議により、視野に」と述べているが、対話を望



12月議会

12月16日
本会議最終日

討論と採決

請願 日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出に関する請願

反対討論主旨 南雲好幸

私も核兵器廃絶を願う。しかし、国連常任理事国はじめ核保有国の庇護下にある国々も署名していない。

国連常任理事国以外の核兵器を持っている国も、他国による領土侵害は起きていない。戦後、アメリカの軍事力で核の傘により守られてきているながら、「核兵器禁止条約に署名・批准」することは矛盾しているため賛成できない。

賛成討論主旨 佐藤守正

この条約が発効すると、核兵器が国際法によって禁止され、道義的にみならず法的にも許されないものになる。核兵器を非難し、その廃絶を主張する法的根拠ができる上がる。

核兵器は他の通常兵器とは異なり、大国がその特権的な地位を維持するために持つ、いわば戦略的兵器である。122カ国の賛成を得て成立した禁止条約の発効は、世界の市民運動が多数の小さな国々と協力して、

こうした大国の戦略を縛る国際的な規範を作り上げたという点で画期的大だ。日本も早く批准してほしいと願う。

賛成討論主旨

岸野雅人

目指すは「核兵器のない世界」。遙かな道のりの中で「核兵器禁止条約」に今賛成すべきか否か、外交と防衛は政府の仕事だ。現時点の手段として「国際条約に署名しない」との選択は、充分に理解する。

しかし核兵器のない世界は（たとえ叶わぬとしても）最終目標であるから、請願に反対はできない。

賛成多数 → 採扱

請願 老齢基礎年金の抜本的な改善を求める請願

賛成討論主旨 佐藤守正

2013年以降、毎年のように支給年金額が下がり、年金のみで暮している高齢者を不安に落とし入れている。

国民年金は満額支給でも、月額にしてわずか65,000円、生活保護費以下のレベルだ。厚生年金と合

わせると月額20万円ほどにはなるだろが、介護保険料や後期医療保険料も天引きされるので、手取りは15万円そこになってしまつ。

こういう実態を知る若者には年金不信が芽生え、年金掛け金は納めたくないと思うのも無理はない。

年金の積立金総額は160兆円を超えている。それを国民年金の少額受給者のために使って、年金不信を払拭してもらいたい。

賛成少数 → 不採扱

反対討論主旨 岸野雅人

陳情 自家増殖を原則禁止とする種苗法「改定」の取りやめを求める陳情

「自家増殖を原則禁止」を振りかざし、種苗法改正の取りやめを求めるのはおかしい。

日本の農業を守るためにには、海外での「品種登録」と、国内での「種苗法改正」による「厳格な管理」を行ふ必要を認める。

自家増殖の許諾は、一部の新品种だけで、料金も低額とのこと。

米もこの枠に入る可能性。2017年、農業競争力強化支援法施行。農業試験場の穀類の種苗や技術を民間移行促進。「利根のめぐみ」はコ

シヒカリと交配し、日本モンサント株が登録。民間法人に主食穀類を委ね、さらに外国企業の開発登録急増中。コロナ禍で起こった輸出入がストップの場合、生産不可能。緊急事態に備えて食料安全保障上、陳情に賛成する。

賛成少数 → 不採扱

反対討論主旨 岸野雅人

陳情 新型コロナ禍による米価下落対策に関する陳情

新型コロナウイルス禍は、国難であり地球的な禍である。米価への影響は免れないと思つ。

陳情のように、2年分の米を大量に買い支えて備蓄・隔離、さらに2021年産米の生産調整をしなければ、なおさら米が余り価格は下がる。また、市場からの隔離も限度がある。

賛成多数 → 採扱



議員表決結果報告

令和2年12月定例議会

- 採決結果の記載方法 (可=賛成多数で可決・採択等の場合 : 否=賛成少数で否決・不採択等の場合)
- 表決結果の記載方法 (議員個々の賛否 : 賛成=○・反対=×・欠席=欠) : 議長は採決に参加できません

提 出 者	議 案 名	採 決 結 果	渡 辺 千 恵	和 田 一 郎	南 雲 好 幸	並 木 彦	高 橋 喜	岸 政 雅	閑 野 人	宮 田 忠 夫	田 村 眞 理 子	佐 藤 計 久	白 井 守 正	佐 藤 孝 雄
		採 決 結 果	渡 辺 千 恵	和 田 一 郎	南 雲 好 幸	並 木 彦	高 橋 喜	岸 政 雅	閑 野 人	宮 田 忠 夫	田 村 眞 理 子	佐 藤 計 久	白 井 守 正	佐 藤 孝 雄
11月臨時会	令和2年度 一般会計補正予算 (第8号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月定例会	選挙管理委員会委員及び補充員の選挙	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町職員の給与に関する条例の一部改正の専決処分の承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正の専決処分の承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町常勤特別職の職員に対する給与条例の一部改正の専決処分の承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正の専決処分の承認	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町議会議員及び湯沢町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町税条例の一部改正	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険税条例の一部改正	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町町有林野条例の一部改正	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町部落団体造林事業実施に関する林地貸付条例の一部改正	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町林地等火入れに関する条例の一部改正	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度 一般会計補正予算 (第9号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算 (第3号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度 後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度 介護保険特別会計補正予算 (第3号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度 水道事業会計補正予算 (第1号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度 病院事業会計補正予算 (第1号)	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議	防災・減災、国土強靭化対策の継続的な推進を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	拉致被害者全員の即時帰国を求める意見書	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	「年齢計算二関スル法律」の改正についての意見書	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書	可	○	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	新型コロナ禍による米価下落対策に関する意見書	可	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
請願・陳情	「年齢計算二関スル法律」の改正についての意見書の提出を求める請願	可	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める意見書の提出に関する請願	可	○	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	老齢基礎年金等の抜本的な改善を求める請願	不	×	欠	×	○	×	×	×	×	×	○	○	×
	新型コロナ禍による米価下落対策に関する陳情	可	○	欠	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
	自家増殖を原則禁止とする種苗法「改定」の取りやめを求める陳情	不	×	欠	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×



Q



荒戸城跡の再整備するのか

たか はし まさ き
高 橋 政 喜(文責)

& A

関係機関と協議、整備する

質問

私たち両親がいなく
なったら、この子たち
は一人で生きていくだろう
か。

障がい者向けグループホームを

そんな障がい者を抱えた両
親から、将来の不安、日本社
会の受け入れ自立支援の不安
などを聞く。町内での設立の

現状、物件調査中だが
選定は難航している。
昨年から県内でグループホー
ムを手掛けている民間事業者
が、新たに町にも設置すべく
物件調査に着手した。町も事
業者に情報を提供し、早期設

置に向け取り組んでいる。
障がいのある方が、親亡き
後も生活が営めるよう支援し
ていくことは大変重要である
と認識しており、引き続き空
き家等の情報収集に努めて各
事業者と協力し、グループ
ホーム設置に向けて取り組む。

質問

県指定文化財の
評価は。



荒戸城跡は毎年
草刈りを行っている。雑木等の伐採は
平成28年度に実施して
から行っていない。現
地の状況を確認して関
係機関等と協議し、実
施をする。

答弁

荒戸城跡は、城郭がそ
として県指定文化財
であることから、雑木
等の伐採、本丸から眺
められる景観の再整備
を要望する。

質問

のまま残る貴重な山城
であることから、雑木
等の伐採、本丸から眺
められる景観の再整備
を要望する。

答弁

三国街道と、残りは通
告がなくわからない。

質問

建築物は所有者が適切
に処理するとしている
が、その後の県と町の対応は。
県環境センターでは所

答弁

景観には今後も適切に
配慮し、県と共に所有
者に対応していく。

荒戸城跡の再整備と三国街道

三俣地区の管理されていない建築物

環境基本計画のな
かに、循環型社会
形成推進基本計画の概要
の現状と課題として、廃
棄物問題の解決とあるが



町では県環境センター
に現地の情報を報告する
などしており、所有者と
の交渉を後押ししていく
たい。

答弁 有者と連絡を取り、
早急に適切な処分をお願
いしている。

答弁

有者と連絡を取り、
早急に適切な処分をお願
いしている。

建築物は所有者が適切
に処理するとしている
が、その後の県と町の対応は。
県環境センターでは所

答弁

景観には今後も適切に
配慮し、県と共に所有
者に対応していく。

Q 苗場山・平標山の自然環境 保全のための協力金は & せき 関 ただ 忠 お 夫(文責)



A 協議・検討が必要である



ブはトイレ維持管理に使用している。また、各地域の観光協会が主体となって自然環境保全基金にも取り組んでいる。入山料導入については登山者の安全のために重要である財源が新たにできるようであれば、とてもありがたい。

今後どのような取り組みが

**町長はどのように対応して
いくか考えを伺う。**

今後も多くの登山者の皆さんに、苗場山・平標山の登山道を安全かつ快適に利用していただきために、新たに入山協力金を活用して、これまで以上に適切な維持管理を実施していくべきと思う。

により登山道の維持管理を行っているが、登山道の総延長が長く、十分な維持管理を行うことができない状況である。

質問
苗場山・平標山では、
関係する行政機関・民

できるか検討していきたい。

地域の自然環境の保全に必要な費用を登山者にご負担いただくことは、地域資源の持続可能な利用のために大切な方策だと考えられます。

答弁
自然環境を守るため、
しっかりと調査する必要
がある。入域料導入について
検討していくための勉強をし
ていきたいたい。

今後、事例を参考にして調
査していきたい。湯沢町の立
ち位置として検討していきた
い。

現在、複数地域で入域料が導入されている。今後、山域をはじめとする自然公園への入域料を導入し、登山道の充実や自然環境の保全を促進するため、環境省・新潟県・湯沢町が協力して検討を行う必要があると思うが、町長の考え方を伺う。





Q



DMO設立後の活動予算は

&

A

なみ き とし ひこ
並木利彦(文責)湯沢町観光協会の8,000万円を
引き続き予算とする

現況、日本経済新聞社は今年冬のボーナス調査をまとめた。減少率はリーマン・ショック後に次ぐ過去2番目の大きさとなつた。また、新型コロナ禍において感染拡大が危惧される中、大手ホテルはすでにGOTOトラベルの恩恵を受けている。宿泊単価の高い宿から予約が

入る。民宿は、年末年始や成人式の連休に期待していたが、新型コロナ感染拡大によって様相が一変している。今シーズンは、平日のスキーの団体は期待できない。何らかの方法で収益を出さなくてはならない。湯沢町の観光客の受け入れ方、観光の方をどのように考えていくのか問いたい。

湯沢町として目指すべき観光振興と
観光推進組織再編の方向性（概要版）
2020年3月

近年、湯沢町では外国からのお客様が増加しています。

また、国内のお客さまの価値観も大きく変化しています。

このような時代の変化に合わせ、全国で地域の観光推進組織の改革が進んでいます。

2019年度、湯沢町でも観光推進組織の方向性について、観光関係者をはじめ様々な業種の方と検討してまいりましたが、このたび方向性についてまとまりましたのでご報告いたします。

なお、詳細な報告書は湯沢町ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。
役場観光商工課窓口には印刷したものもご用意しております。



https://www.town.yuzawa.lg.jp/kurashinohoho/kanko_sangyo_business/1/3325.html

湯沢町復興計画に必要なDMO

答弁

湯沢町の方向性は
新型コロナの収束後も定着する支援は考えているのか。
当然考えている。

質問

サテライトオフィス、リモートオフィス等、
湯沢町は力を入れている。
湯沢町に開設した企業が、

同じ額の予算とするならば、同じ活動しかできないのだが。

質問

企業誘致や移住定住においても、湯沢町の魅力づくりや、湯沢町が他の観光地に負けない目玉が必要になってくるが。

DMOで取り組んでいく。

DMO設立後の活動予算

状況を見て予算は判断する。

答弁

付けない。新型コロナ禍において、勝ち組・

答弁

全国での新型コロナ禍ではあるが勝ち組の観光地は存在する。湯沢町が勝ち組になれない原因について、答弁に「ありがとうのその先へ」ということが大事だと言われた。予算を付けるのか？

質問

ではあるが勝ち組の観光地は存在する。湯沢町が勝ち組になれない原因について、答弁に「ありがとうのその先へ」ということが大事だと言われた。予算を付けるのか？

答弁

「ありがとうのその先へ」の答弁に責任があるのでは。

質問

そこだけ切り取られて困る。

※原因は、との質問にそれしか答弁していない

「ありがとうのその先へ」は

負け組などない。

質問

「ありがとうのその先へ」の答弁に責任があるのでは。

Q

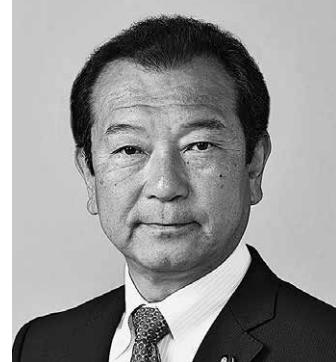
行政もDMOも、 もっとデザイン重視を

&

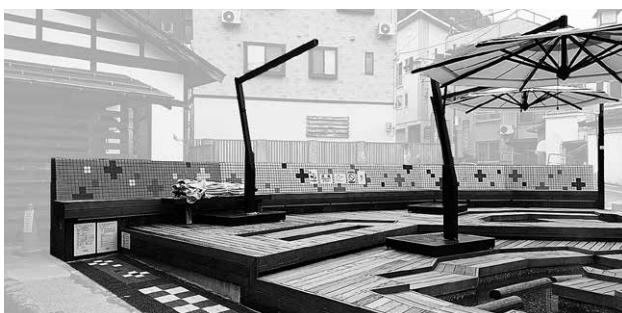
岸野 雅人(文責)



A 外部人材登用に賛成。 人材確保が急務



越後湯沢駅西口広場の「ファニチャー」



雪国館横の足湯「かんなっくり」の壁面

立性は、尊重しなければなら
27日に審査する。委員会の独

答弁

農業委員会は、月の10
日までの個々の案件を農業委員会で協議の上、条
件や最大面積などの基準を定
め、示せないだろうか。移住定住への建築計画や融資
に影響する。農家でない人が宅地を
求めるとき、宅地と一
体に見える狭い農地が接する
場合、農地には農業委員会の
判断が必要となる。農地取得
の日途が速やかに立たないと、農業委員会に訊き、
できるとはする

Q 宅地と一体の小規模農地を 取引しやすく

A

国補助による
PCR検査
助成など

Q 新型コロナ禍 対応、現在の 計画は

質問 移住などがしやすくな
るよう農業委員会に働
きかけてはもらえないものか。
答弁 農業委員会に訊き、で
きることはする。

ない。

一方、DMOが機能するよう
デザインし、プロデュースす
るのが現在の行政の役割と考
える。

DMOに魂が宿るには時間
が必要だが、行政やDMO
は直ちにデザインを重視す
べきと考える。外部に頼む

光面からまちづくりもする。
いか。自ら稼ぎもあるし、観
光面からまちづくりもする。

(構想)などの意味もある。
DMOとは、デザイナーで
ありディレクターではあるま
いか。自ら稼ぎもあるし、観

光面からまちづくりもする。
デザインとは「意匠・
設計・創意工夫」だが、
目的達成への計画や実現化

質問

デザインとは「意匠・
設計・創意工夫」だが、
目的達成への計画や実現化

か、人材を引き抜いてでも対
応すべき段階に至っていると
感じる。

質問

か、人材を引き抜いてでも対
応すべき段階に至っていると
感じる。

答弁

人材は公募すると聞い
ている。優秀な人材が
来てもらえるよう願い、支援
していく。

足湯の壁面は委員会で話し
合われ、人が集まるようにと
お客さんは喜んでいると思
う。温泉通りへの誘導として、
良いものができたと思つ。

人材は公募すると聞い
ている。優秀な人材が
来てもらえるよう願い、支援
をお願いした方と委員会の
方々で決定された。

の観点からの「デザイン」。ファ
ニチャーは、トータルデザイン
をお願いした方と委員会の
お客様は喜んでいると思
う。温泉通りへの誘導として、
良いものができたと思つ。

また、デザインの観点から
訊く。西口と雪国館の足湯
壁面のさらに西口の造形物
(ファニチャー)のテーマは
実際、人材の登用はどうする
のか。

デザイン力が大切と考
えていると理解するが、
実際、人材の登用はどうする
のか。

足湯の壁面は委員会で話し
合われ、人が集まるようにと
お客さんは喜んでいると思
う。温泉通りへの誘導として、
良いものができたと思つ。

の観点からの「デザイン」。ファ
ニチャーは、トータルデザイン
をお願いした方と委員会の
お客様は喜んでいると思
う。温泉通りへの誘導として、
良いものができたと思つ。

Q 農業委員会に訊き、 できるとはする

A

農業委員会に訊き、
できるとはする農業委員会に訊き、で
きることはする。

Q

宅地と一体の小規模農地を

取引しやすく

農業委員会に訊き、
できるとはする農業委員会に訊き、で
きることはする。農業委員会に訊き、で
きることはする。



冬に向け、コロナ対策は万全か

しら い たか お
白 井 孝 雄 (文責)



A ガイドラインに基づき 万全を期す

質問
GOTOトラベル等で
お客様が増加している
が、スキーシーズンを控えて
対応策はどうのようになつてい
るのか?

質問

これまでの町の婚活対策は、必ずしもうまく

A しつかりと研究していく

婚活にAI を活用しては

質問 今年の夏場観光と不振で、もし今年の冬も不振に終わると、湯沢の経済は大変なことになる。

答弁 状況をよく見ながら経済対策を打つしていく。町の経済が疲弊する」とのないようにしていく。

答弁
スキー客等で観光客が
増えると思うが、町
民・観光客に対してガイドラ
インに基づき、万全の対策を
取る。

質問
国も婚活にAIを導入して各自治体の後押し

答弁
上記の改善をしなければならない。今後も自然の出会いができるよう

いっているとは言えない。今後の対策は、出生率の改善をしづか

ようにしていぐ。必ず
しも絶滅状況にはない
と考えてこう。

質問
ここ3年間の熊の駆除
数は大変な数となって
いる。専門家は、地域によつ
ては絶滅してしまう恐れがあ
ると心配している。

A 研究していく

Q 熊と共に存を模索しては

環境整備が必要なので

答弁
町では現在まで人身事故は起きていないが、先進地の事例を参考にして、

A スキーの樂
面白さを広
教えていく

Q スキー部の
部員数増加に
力を入れて



スキー選手支援の
自動販賣機

育成会を心に充実力
図っていく。

答弁 部員の増加に力を入れていく
それぞれ関係部署に機会あることにお願いし
質問 山川純子さんを迎え、指導体制は少し整備で
きたが、まだまだお金がかか
りすぎるため、支援体制が必
要であると思うが。

質問 現在、湯沢中学校のスキー部員数は男子4名・女子2名である。これは高い山はできない。何とか環境整備をして、部員数を増

Q

湯沢学園の環境整備が必要ではないか

&

田村計久(文責)



A コロナ対策を含め安全対策の確認をする

質問

吹き抜け部分が多く、転落・落下事故の危険性があるが。

職員に危険個所の確認をし、対策する。

質問

学園出口車両進入路の一部拡幅か、県道交差点に直結する道路の新設が望ましいが。

質問

元や現場の声を聞き検討する。

質問

拡幅はしない。交差点直結道路の新設は、地

質問

質問

質問

質問

質問

質問

自然環境を観光の資源とする湯沢町で、自然エネルギー活用に取り組みはない。水力・バイオマス発電などの事業は活用可能である。

子どもたちを含めたチームを立ち上げ、計画実施する考えはないか。

Q

再生エネルギー活用の取り組みを施設があれば設置を考える

質問

町では再生エネルギー活用に対し、町民に補助制度を設置している。

近隣市町村での取り組みも承知しているが、異常気象を含め環境問題は今後の大きな課題、計画チームは検討する。再生エネルギーを活用できる施設があれば設置を考える。

A

令和3年度予算の主要取り組みは

町の経済の疲弊、税収の減少で先行きが懸念される。雇用情勢も厳しく、次年度は改選の年であるが、町長の進める政策は、緊急事態にそなえ、歳出のこれまで経験のない状況で、昨年度の観光客

制限・事業の先送り等、対処が必要であり、コロナ後を見据えた重要な1年になると思うが、町長の考えは。

入込数363万人を大きく下回ることになる。湯沢町は觀光が基本の町。大きな打撃を受けた経済に万全を期し、対処する。

今後の観光客の意向に合わせ、時代に合った政策の展開を議会・事業者・DMOなど連携して進めていく。



沼田市バイオマス発電視察



Q



送迎が必要な人工透析 患者への援助を

さとう もりまさ
佐藤守正 (文責)

困難な問題だが、
次の課題として考えたい

電車での通院が困難な人は大変な難儀をしている。家族の中で運転ができる人をあてにするしかないのだが、それぞれ仕事を持つていて、おいでと対応ができない場合も多い。人命に関わることだからと無理して車を出してもらつてはいるが、それゆえの葛藤・トラブルも起きている。

このような条件の患者の実態を調査して、湯沢からの患者をまとめて対応してもらうとするよう病院と折衝するなどして、町として車を出すわけにはいかないか。

質問 週3回、南魚沼市民病院へ人工透析で通つて
いる患者で、自分で車の運転
ができない人、駅まで遠くて

退勤時刻後も残って仕事を続ける先生方

町の次の課題として、自力では路線バスを利用することが困難な方について、有償ボランティアなどを活用した輸送手段を構築できないか社会福祉協議会と協議をしており人工透析のための通院についてもその中に含め、生活支援の一環として検討していくた
いと考えて いる。

しても、送迎用の車両や運転者を確保しなければならず、費用面や体制面からも難しい状況だ。

Q

職員の「変形労働時間制」をどう考えるか

うものだ

の分を休めるよ」とはするといふものだ。

教育答弁
先生方の業務量を削減しないと効果を生まな

い制度であると文科省自身も言っているが、学校職員の定員が増えない現状では業務量の削減は容易なことではない。また一人一人の勤務時間管理が複雑になるため、教頭を中心とする勤務量が増えることも予測できる。

導入には、私としては慎重でありたいと考えている。

Q

3歳未満児や学童保育の待機児童をなくすため新施設を考えているようだが建設の時期は

わた なべ ち え
渡 辺 千 恵(文責)



A 令和3年詳細設計、
令和5年4月スタートの予定

い。 ジャンタ 早く を購 檢 R 質問

湯沢保健医療センターは、県の補助金でPCR検査や検査専用のプレハブを購入予定だが、町も1日も早く用意ができるよう医療センターと連携していただきたい

答弁連携してじぐ、PCR検査は1月中旬には田意できる。

湯沢町保健医療センターではまだ受け入れ態勢が整っていない。まず症状のある方の発熱外来を優先するので、検査だけ希望する方への検査は難しい。

感染の経路を早く断つ、拡大させないために必要と想えます。

A 町として感染者が出てきた場合の対応シミュレーションを作っているところ

湯沢町として新型コロナウイルスの感染者が出た場合の指標が必要ではないか

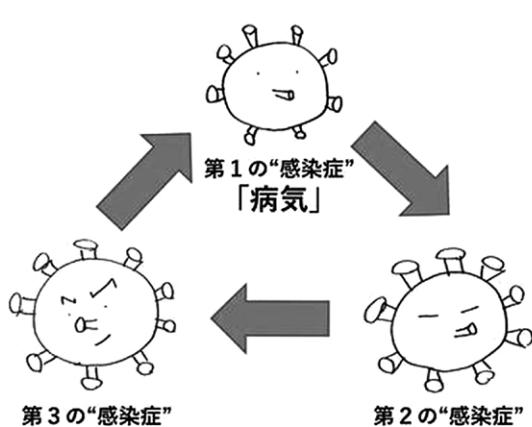
の場所を教育委員会のアベリスとする。
それぞれの現在の課題を克服していく。
湯沢学園を建設すると
きも現場の声を取り入

聞き
10年先
まだ将来を
据えて進めていただきたい。

質問 現在の建物、新たな建物、今後どのように活用していくのか。

れたと聞いているが、使い勝手の悪い部分も多い。また想定してなかつただろうが建つてから数年のうちに湯沢認定保育園の未満児の定員オーバー、学童保育も受け入れキヤバが足りない状況。

3つの“感染症”は つながっている



3回までの3つの顔

一般質問を

しかし65歳以上の施設入居者に対する検査では優先的にPCR検査ができるようになります。今後医療センターの体制が整つたら、発熱外来の隙間に検査ができないか検討する。



Q



基準日以後出生の乳児たちに特別給付を

みやたまりこ
宮田 真理子(文責)

&

A

考えていない



通常の妊娠出産でも身体の変化や精神的な不安はあるものである。コロナ禍での妊娠出産は、さらに大きなストレスを抱えるものである。

ある自治体では感染症拡大の影響を受ける間に、妊娠婦であった者に心労を見舞う目的で「乳児応援臨時特別給

質問

特別定額給付金は4月27日を基準日として給付が行われた。出産のタイミングが合わないというだけで給付されなかつた方はとてもお気の毒と思う。

通常の妊娠出産でも身体の変化や精神的な不安はあるものである。コロナ禍での妊娠出産は、さらに大きなストレスを抱えるものである。

付金を給付している。湯沢町独自に給付を行つては如何か。

湯沢町では「すくすく子育て応援金」や「医療費の無料化」など、手厚い子育て支援をおこなっている

Q

A 婚姻届けを提出する方をさらに祝福するには

質問

昨年の12月におめでたい届けを提出する方々を、町としてさらに祝福するべく考えるよう

答弁 町からの祝意をどのようにしたら伝えられるか検討を重ねてきた。

質問 記念に残るものと想え、届けのコピーや写真が飾れる厚めの台紙を、若手職員の感性を生かしデザインしているところである。できるだけ早く実施したい。記念写真等は

ので、今のところ考えていない。現状では定額給付は終わっている。

他の市町村で、どのような状況・どういう形で行われているかは調査したい。

Q

A 児童虐待防止の取り組みは如何か

質問

湯沢町では、地域・福祉・保育・教育・医療の連携で実態を把握していると認識している。

町民に児童虐待防止について意識を高めていただき理解を深めていただくために、「ダイヤル189」のさらなる周知をしていただきたい。

答弁 町民が集まるところにポスターを貼り、広報でも周知をしている。

今後も担当部署やジャンプリンネットと共に、児童虐待のない町を目指す。

近隣自治体では市长と記念写真を撮るなど、取り組んでいます。パネル等と合わ

せて考へてはどうか。

事情があつたとはいえたつてしまつたことはお詫びする。

近隣自治体では市长と記念写真を撮るなど、取り組んでいます。パネル等と合わ

Q

大堰水路に雑木や枯葉を流し込む山からの水害を防止する施策伺う

&

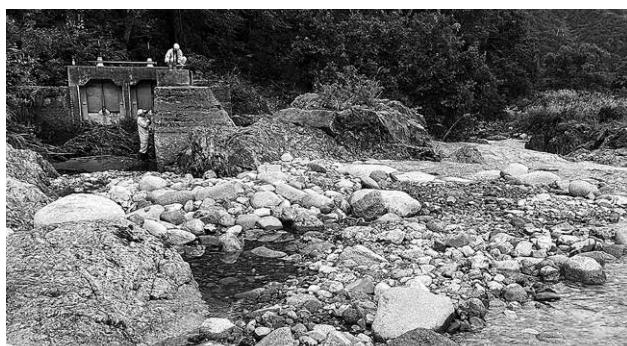
なぐもしよしゆき(文責)



A 町ができるところは対応していく



万年橋：崩れた堰堤に集中する水の流れ



上写真右端の水門に詰まる大量の土砂

山からの土砂流入防止は町の治山治水ではないか

質問

町道の途中にある橋の数メートル上流に小さな沢があり、その水を排水する側溝が埋まっている。大雨が降るたびに、この沢から出る水が土砂や雑木・枯葉等を水路に流し込み、JR線路下をくぐるサイフォンを守るゴミ取り柵を詰まらせる。そこから町道に落ちて踏切に流れ出ると、電車を止めてしまう

恐がある。

この対策と責任は「大堰組合」だけで負えるものではない。山からの土砂の流出や町道管理は町の責任でもある。

質問

町道堰場松川線は通行止めであるが、自己責任で利用を許可され、万年橋にある大堰取水門管理を行っている。

質問

この道に下水管が埋設される。この工事により使用不可の場合の代替措置を伺う。

排水路のことは承知し見た上で、町としてできることは対応していかなければならぬ。

質問

松川浄化センターが湯沢浄化センターに統合されるため、

質問

大堰の管理に支障がないよう大堰組合と連絡・調整し、作業ができる体制にしたい。

大堰の取水は、湯沢地域にも影響している

質問

万年橋の河床の変化が激しく、水門への土砂の流入が増加。この1年間で手作業での砂利撤去は9回に及ぶ。昨年12月議会で

6回、重機による土砂撤去は9回に及ぶ。昨年12月議会で河川管理者の県や湯沢砂防事務所に対し、要望をしてゆく」と答弁。大堰取水は戸沢川から石臼町内と一之町・上中地区に上がり、さらに大門堰へと利用されている。

これらの状況と、万年橋の水道管を守るために土砂を移

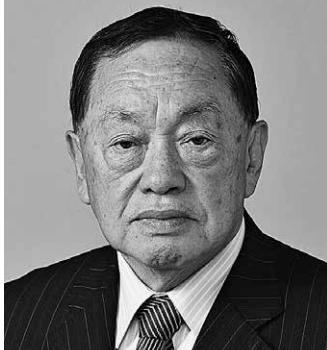
動させ、流れの変化を余儀なくされた町の責任を踏まえ、土砂撤去などの協力を要請したい。

質問

魚野川の河川改修については、県や湯沢砂防に働きかけてきた。検討を行っているとのこと。今後も要望を続ける。

災害などにより土砂が水門を塞いだ際、町としての協力を考えていく。県や砂防事務所とも協議しながら取り組んでいく。

堰場松川線は、下水管埋設工事が始まると使用できない



Q



町内の消費喚起と町民の生活支援のためにプレミアム商品券の発行を

なぐもただし
南雲正(文責)

&

A

今後の経済状況を見極め適切に判断したい



駅前広場の様子



年末年始の越後湯沢駅

町の予算に計上された事業は、国の交付決定を受けた後、支障となることが通例であるが、町民に寄り添った町政運営の観点から、事情を勘案

事業がすでに終了しているケースもあり、支払いのために借入金等の対応が必要になり、団体の運営に支障をきたすこととなる。

国の交付決定の遅れによりして早急な対応が必要であるが、町長の考えを伺う。

答弁 国の交付金は町を経由して実施団体に支払われる場合は、国の交付決定を受けたから実施団体に支払う流れであるが、通常の年度よりも事務全体の流れが遅れているが、町長の考えを伺う。

答弁 事業実施や町民生活に支障が生じることが想定されるケースが発生した場合は、国県に積極的に働きかけて対応した

質問 新型コロナウイルス感染症対策としての湯沢町独自の救済措置は、町の基幹産業である観光産業を中心に行、すでに4項目の救済事業を開展し、さらに2月以降の観光客の来訪促進のための観光振興券事業を予定している。しかし、終息の見えないコロナ禍の影響は、観光と直接の関連が薄い町内の事業者や町民にも押し寄せている。

公平性の観点からも、町民が等しく恩恵を受けられるよう、町内の消費喚起と町民の生活支援を目的とし、プレミアム率の高い商品券を発行する必要がある。

ちなみに、近隣自治体ではプレミアム率100%や50%を上乗せしてプレミアム商品券が発行されているが、町長の対応を伺いたい。

答弁 経済対策として、多くの町村で商品券事業が実施されている。町でも一人5,000円の飲食・商品券を全世帯に配付し、換金率は95.5%となり、経済対策と

して一定の効果があった。まもなくスキーシーズンとなり、繁忙期を迎えることから、今後の感染状況や経済状況を見極め、適切に判断したい。

Q

&

A

なぐもただし
南雲正(文責)

Q

コロナ禍により国の交付金等の交付遅れに対する対応策を

A 国の交付決定の遅れにより支障が生じる場合は、国県に積極的に働きかける

質問

国の交付金等がコロナ禍の影響を受け、制度設計や対応の遅れによって交付決定に至らないケースが生じているようである。

事業がすでに終了しているケースもあり、支払いのためには借入金等の対応が必要になり、団体の運営に支障をきたすこととなる。

答弁 して早急な対応が必要であるが、町長の考えを伺う。

答弁 国の交付金は町を経由して実施団体に支払われる場合は、国の交付決定を受けたから実施団体に支払う流れであるが、通常の年度よりも事務全体の流れが遅れているが、町長の考えを伺う。

答弁 事業実施や町民生活に支障が生じることが想定されるケースが発生した場合は、国県に積極的に働きかけて対応した

閉会中の常任委員会調査

総務文教常任委員会

10月14日(水)〈第9回〉
認定こども園・湯沢学園・給食センター

湯沢学園の感染症対策と現状、学校給食の現場と試食

児童クラブ及び湯沢学園を視察。その後、給食センターの視察及び給食の試食。

11月10日(火)〈第10回〉

国際交流事業の今後の計画と課題

令和2年（対象7・8年生）中止。
令和3年は対象8・9年生。新型コロナの影響で実施は厳しい。
2年中止の場合、ホストファミリーの扱いをどうするか心配。実施の場合、引率専門員の対処が必要。歓迎とお別れパーティーの見直しも必要。

子育て世帯の生活実態調査の活かし方
交付金を活用し、平成30年度に調査、令和元年に関係部署に結果を配布し検討、取りまとめを実施。



旧中央保育園を活用した、きら星(株)

来年度予算の編成方針とスケジュール

新型コロナ禍、特異な状況下での方針となつた。

屋内児童遊園の指定管理状況と課題

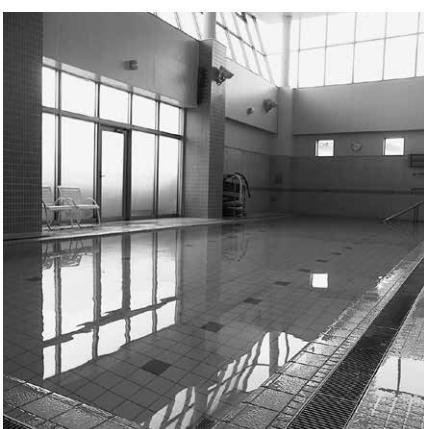
指定管理は一般財団法人湯沢町総合管理公社湯沢カルチャーセンター。コロナ禍影響大。空気清浄機及び飽きられないための遊具の更新検討中。

きら星(株)への委託事業の概要

3年間は交付金を活用。それ以降は成果をみて検討。エンゼルグループの投資、きら星(株)の支援で「暖炉の家」を起業スタートアップ拠点に。町のサテライトオフィスと合わせ報道発表。

10月28日(水)〈第7回〉
湯沢病院の新型コロナウイルス対応と今後の方針

P C R 等を希望する方の検査は行っていない。症状や問診などから医師が判断。P C R 検査はこれまでに20件、抗原検査は6件。いずれも陰性。



様々なに活用されているプール

十日町市との裁判経過

8月27日、第1回頭弁論で十日町市は棄却を求めた。調停がなかつたため論点の整理がされていない。第2回頭弁論は12月24日。

地方創生事業の委託先（きら星(株)）視察研修と意見交換

旧中央保育園を賃貸しリノベーションして活用。人材派遣、就業斡旋、起業支援、不動産賃貸、交流イベントの受託開催。「社会問題解決ベンチャー」企業として、移住サポートに関する立案・実行、窓口、プロモーションを行つている。

介護予防事業の実施状況

新型コロナ以降の経過、現在の参加者の状況等を説明。

町税等の徴収状況

町税の調定及び収入、前年との固定額の比較について説明。徴収猶予が徴収率に影響。

健康増進施設（プール）視察

健康増進施設に移動し、プールを視察。

生活保護の現状

生活保護の目的・種類、決め方、生活保護費の例、相談・申請窓口、生活保護世帯数、町の対応等を説明。

配食サービス事業の実施状況

事業内容、9月末時点での実施体制について説明。

総務文教常任委員会

10月14日(水)〈第9回〉
認定こども園・湯沢学園・給食センター

湯沢学園の感染症対策と現状、学校給食の現場と試食

児童クラブ及び湯沢学園を視察。その後、給食センターの視察及び給食の試食。

11月10日(火)〈第10回〉

国際交流事業の今後の計画と課題

令和2年（対象7・8年生）中止。
令和3年は対象8・9年生。新型コロナの影響で実施は厳しい。
2年中止の場合、ホストファミリーの扱いをどうするか心配。実施の場合、引率専門員の対処が必要。歓迎とお別れパーティーの見直しも必要。

子育て世帯の生活実態調査の活かし方
交付金を活用し、平成30年度に調査、令和元年に関係部署に結果を配布し検討、取りまとめを実施。



旧中央保育園を活用した、きら星(株)

来年度予算の編成方針とスケジュール

新型コロナ禍、特異な状況下での方針となつた。

屋内児童遊園の指定管理状況と課題

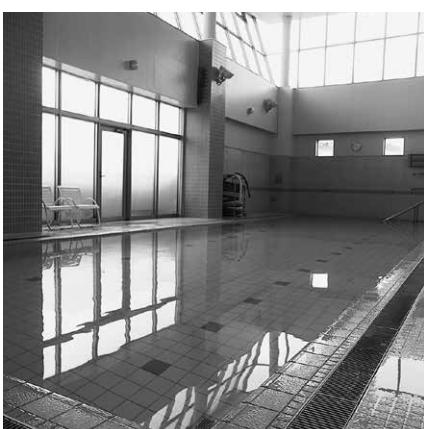
指定管理は一般財団法人湯沢町総合管理公社湯沢カルチャーセンター。コロナ禍影響大。空気清浄機及び飽きられないための遊具の更新検討中。

きら星(株)への委託事業の概要

3年間は交付金を活用。それ以降は成果をみて検討。エンゼルグループの投資、きら星(株)の支援で「暖炉の家」を起業スタートアップ拠点に。町のサテライトオフィスと合わせ報道発表。

10月28日(水)〈第7回〉
湯沢病院の新型コロナウイルス対応と今後の方針

P C R 等を希望する方の検査は行っていない。症状や問診などから医師が判断。P C R 検査はこれまでに20件、抗原検査は6件。いずれも陰性。



様々なに活用されているプール

十日町市との裁判経過

8月27日、第1回頭弁論で十日町市は棄却を求めた。調停がなかつたため論点の整理がされていない。第2回頭弁論は12月24日。

地方創生事業の委託先（きら星(株)）視察研修と意見交換

旧中央保育園を賃貸しリノベーションして活用。人材派遣、就業斡旋、起業支援、不動産賃貸、交流イベントの受託開催。「社会問題解決ベンチャー」企業として、移住サポートに関する立案・実行、窓口、プロモーションを行つている。

介護予防事業の実施状況

新型コロナ以降の経過、現在の参加者の状況等を説明。

町税等の徴収状況

町税の調定及び収入、前年との固定額の比較について説明。徴収猶予が徴収率に影響。

健康増進施設（プール）視察

健康増進施設に移動し、プールを視察。

生活保護の現状

生活保護の目的・種類、決め方、生活保護費の例、相談・申請窓口、生活保護世帯数、町の対応等を説明。

配食サービス事業の実施状況

事業内容、9月末時点での実施体制について説明。

総務文教常任委員会

10月14日(水)〈第9回〉
認定こども園・湯沢学園・給食センター

湯沢学園の感染症対策と現状、学校給食の現場と試食

児童クラブ及び湯沢学園を視察。その後、給食センターの視察及び給食の試食。

11月10日(火)〈第10回〉

国際交流事業の今後の計画と課題

令和2年（対象7・8年生）中止。
令和3年は対象8・9年生。新型コロナの影響で実施は厳しい。
2年中止の場合、ホストファミリーの扱いをどうするか心配。実施の場合、引率専門員の対処が必要。歓迎とお別れパーティーの見直しも必要。

子育て世帯の生活実態調査の活かし方
交付金を活用し、平成30年度に調査、令和元年に関係部署に結果を配布し検討、取りまとめを実施。



旧中央保育園を活用した、きら星(株)

来年度予算の編成方針とスケジュール

新型コロナ禍、特異な状況下での方針となつた。

屋内児童遊園の指定管理状況と課題

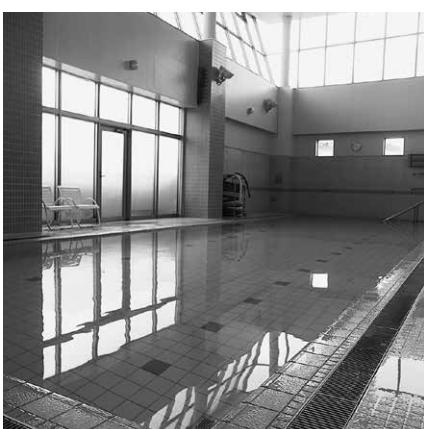
指定管理は一般財団法人湯沢町総合管理公社湯沢カルチャーセンター。コロナ禍影響大。空気清浄機及び飽きられないための遊具の更新検討中。

きら星(株)への委託事業の概要

3年間は交付金を活用。それ以降は成果をみて検討。エンゼルグループの投資、きら星(株)の支援で「暖炉の家」を起業スタートアップ拠点に。町のサテライトオフィスと合わせ報道発表。

10月28日(水)〈第7回〉
湯沢病院の新型コロナウイルス対応と今後の方針

P C R 等を希望する方の検査は行っていない。症状や問診などから医師が判断。P C R 検査はこれまでに20件、抗原検査は6件。いずれも陰性。



様々なに活用されているプール

十日町市との裁判経過

8月27日、第1回頭弁論で十日町市は棄却を求めた。調停がなかつたため論点の整理がされていない。第2回頭弁論は12月24日。

地方創生事業の委託先（きら星(株)）視察研修と意見交換

旧中央保育園を賃貸しリノベーションして活用。人材派遣、就業斡旋、起業支援、不動産賃貸、交流イベントの受託開催。「社会問題解決ベンチャー」企業として、移住サポートに関する立案・実行、窓口、プロモーションを行つている。

介護予防事業の実施状況

新型コロナ以降の経過、現在の参加者の状況等を説明。

町税等の徴収状況

町税の調定及び収入、前年との固定額の比較について説明。徴収猶予が徴収率に影響。

健康増進施設（プール）視察

健康増進施設に移動し、プールを視察。

生活保護の現状

生活保護の目的・種類、決め方、生活保護費の例、相談・申請窓口、生活保護世帯数、町の対応等を説明。

配食サービス事業の実施状況

事業内容、9月末時点での実施体制について説明。

総務文教常任委員会

10月14日(水)〈第9回〉
認定こども園・湯沢学園・給食センター

湯沢学園の感染症対策と現状、学校給食の現場と試食

児童クラブ及び湯沢学園を視察。その後、給食センターの視察及び給食の試食。

11月10日(火)〈第10回〉

国際交流事業の今後の計画と課題

令和2年（対象7・8年生）中止。
令和3年は対象8・9年生。新型コロナの影響で実施は厳しい。
2年中止の場合、ホストファミリーの扱いをどうするか心配。実施の場合、引率専門員の対処が必要。歓迎とお別れパーティーの見直しも必要。

子育て世帯の生活実態調査の活かし方
交付金を活用し、平成30年度に調査、令和元年に関係部署に結果を配布し検討、取りまとめを実施。



旧中央保育園を活用した、きら星(株)

来年度予算の編成方針とスケジュール

新型コロナ禍、特異な状況下での方針となつた。

屋内児童遊園の指定管理状況と課題

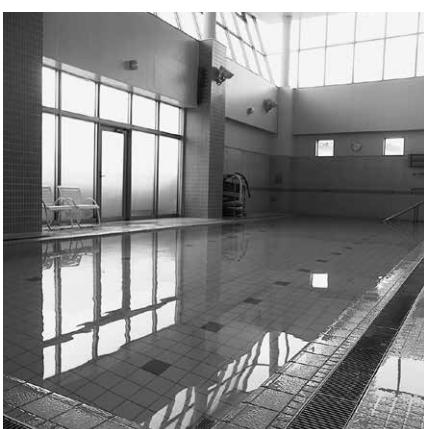
指定管理は一般財団法人湯沢町総合管理公社湯沢カルチャーセンター。コロナ禍影響大。空気清浄機及び飽きられないための遊具の更新検討中。

きら星(株)への委託事業の概要

3年間は交付金を活用。それ以降は成果をみて検討。エンゼルグループの投資、きら星(株)の支援で「暖炉の家」を起業スタートアップ拠点に。町のサテライトオフィスと合わせ報道発表。

10月28日(水)〈第7回〉
湯沢病院の新型コロナウイルス対応と今後の方針

P C R 等を希望する方の検査は行っていない。症状や問診などから医師が判断。P C R 検査はこれまでに20件、抗原検査は6件。いずれも陰性。



様々なに活用されているプール

十日町市との裁判経過

8月27日、第1回頭弁論で十日町市は棄却を求めた。調停がなかつたため論点の整理がされていない。第2回頭弁論は12月24日。

地方創生事業の委託先（きら星(株)）視察研修と意見交換

旧中央保育園を賃貸しリノベーションして活用。人材派遣、就業斡旋、起業支援、不動産賃貸、交流イベントの受託開催。「社会問題解決ベンチャー」企業として、移住サポートに関する立案・実行、窓口、プロモーションを行つている。

介護予防事業の実施状況

新型コロナ以降の経過、現在の参加者の状況等を説明。

町税等の徴収状況

町税の調定及び収入、前年との固定額の比較について説明。徴収猶予が徴収率に影響。

健康増進施設（プール）視察

健康増進施設に移動し、プールを視察。

生活保護の現状

生活保護の目的・種類、決め方、生活保護費の例、相談・申請窓口、生活保護世帯数、町の対応等を説明。

配食サービス事業の実施状況

事業内容、9月末時点での実施体制について説明。

総務文教常任委員会

10月14日(水)〈第9回〉
認定こども園・湯沢学園・給食センター

湯沢学園の感染症対策と現状、学校給食の現場と試食

児童クラブ及び湯沢学園を視察。その後、給食センターの視察及び給食の試食。

11月10日(火)〈第10回〉

国際交流事業の今後の計画と課題

令和2年（対象7・8年生）中止。
令和3年は対象8・9年生。新型コロナの影響で実施は厳しい。
2年中止の場合、ホストファミリーの扱いをどうするか心配。実施の場合、引率専門員の対処が必要。歓迎とお別れパーティーの見直しも必要。

子育て世帯の生活実態調査の活かし方
交付金を活用し、平成30年度に調査、令和元年に関係部署に結果を配布し検討、取りまとめを実施。



旧中央保育園を活用した、きら星(株)

来年度予算の編成方針とスケジュール

新型コロナ禍、特異な状況下での方針となつた。

屋内児童遊園の指定管理状況と課題

指定管理は一般財団法人湯沢町総合管理公社湯沢カルチャーセンター。コロナ禍影響大。空気清浄機及び飽きられないための遊具の更新検討中。

きら星(株)への委託事業の概要

3年間は交付金を活用。それ以降は成果をみて検討。エンゼルグループの投資、きら星(株)の支援で「暖炉の家」を起業スタートアップ拠点に。町のサテライトオフィスと合わせ報道発表。

10月28日(水)〈第7回〉
湯沢病院の新型コロナウイルス対応と今後の方針

P C R 等を希望する方の検査は行っていない。症状や問診などから医師が判断。P C R 検査はこれまでに20件、抗原検査は6件。いずれも陰性。



様々なに活用されているプール

十日町市との裁判経過

8月27日、第1回頭弁論で十日町市は棄却を求めた。調停がなかつたため論点の整理がされていない。第2回頭弁論は12月24日。

地方創生事業の委託先（きら星(株)）視察研修と意見交換

旧中央保育園を賃貸しリノベーションして活用。人材派遣、就業斡旋、起業支援、不動産賃貸、交流イベントの受託開催。「社会問題解決ベンチャー」企業として、移住サポートに関する立案・実行、窓口、プロモーションを行つている。

介護予防事業の実施状況

新型コロナ以降の経過、現在の参加者の状況等を説明。

町税等の徴収状況

町税の調定及び収入、前年との固定額の比較について説明。徴収猶予が徴収率に影響。

健康増進施設（プール）視察

健康増進施設に移動し、プールを視察。

生活保護の現状

生活保護の目的・種類、決め方、生活保護費の例、相談・申請窓口、生活保護世帯数、町の対応等を説明。

配食サービス事業の実施状況

事業内容、9月末時点での実施体制について説明。

総務文教常任委員会

10月14日(水)〈第9回〉
認定こども園・湯沢学園・給食センター

湯沢学園の感染症対策と現状、学校給食の現場と試食

児童クラブ及び湯沢学園を視察。その後、給食センターの視察及び給食の試食。

11月10日(火)〈第10回〉

国際交流事業の今後の計画と課題

産業建設常任委員会

10月12日(月)〈第9回〉

観光客の入込状況と町経済状況及び冬季観光政策

入込状況は4月～9月間の対前年比33.5%で66.5%減。宿泊者数はいため前年度比4割程度。冬季観光政策は、湯沢町観光協会が企画中。

DMO進捗状況

第3回委員会は事業内容と財源に

産業建設常任委員会管外視察

10月26日
富山県魚津市

視察先

株式会社北陸精機

100kW以下の小水力発電の視察。今回の視察は「道坂農水」利用の発電所。

特徴は、

- ・発電装置を水路に直接設置できる
- ・低落差、小流量で発電効率が高い
- ・装置価格が安い等の説明あり。



明

・事業完了までの流れ
・事業概要
・施設概要
・除塵機実証
・試験
・今後の課題について説明

視察先 津南町「雜水山第2発電所」

農林振興課より

ゾウミズヤマ 小水力等発電視察

12月2日 群馬県沼田市

視察目的

再生可能エネルギーの急速な普及・拡大が極めて重要な課題となっており、木質バイオマスを中心に火力発電を行っている会社を視察し、当時にもバイオマス発電の有用性について模索する。



ついて議論。第4回で組織とガバナンスについて議論。

11月 DMO形成計画の提出→令和3年3月 新体制の設立→4月1日より活動→DMOの認定

これらの経過に合わせ、スノーリゾート形成計画も進めていくこと。

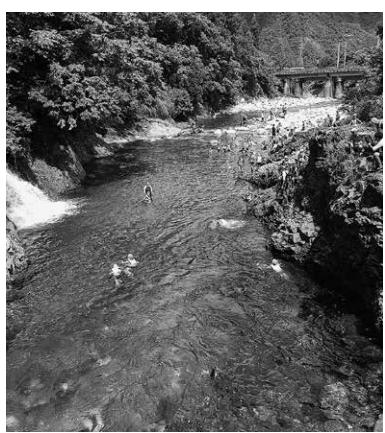
農産物の作柄状況と鳥獣被害
北陸農政局9月15日現在の作柄概況は北陸全体予想収量10a当たり32kg、作況指数103。魚沼地方

令和元年度豪雨による農業用水路被害の復旧状況
台風19号による農業関係被害状況・復旧状況の説明を受け、現地において詳しい説明を受ける。

の作況指数は107で10a当たり予想収量は545kg。湯沢町の予想収量は420kg。
有害鳥獣駆除で10月7日現在の駆除頭数の説明。熊の捕獲・出没状況と注意広報活動報告。

マス止まり遊歩道整備

遊歩道の工事進捗状況と駐車場・トイレの今後の工事計画説明を現場にて受ける。



夏のマス止まり

湯沢高原ロープウェイ対策特別委員会

11月12日(木)

- 説明出席者
・湯沢高原(株) 島崎 総支配人
滝沢副支配人
・日本ケーブル(株) 森谷 常務取締役

・NCR(株) 納富 執行役員業務部長

湯沢高原(株)からの契約変更に向

湯沢高原の運営と契約のあり方について

- A 繼続的な雇用で技術者の技術力もアップできる。また上限を設けることで収益を上げ投資をしていく。
- ・10年は妥当かと思う。
 - ・契約については今の形が現実的。



将来のことを考えなければならない湯沢高原ロープウェイ

主な質疑

- Q 10年にすることで、安定した雇用と従業員の技術力も上げていけると理解してよいか。

議会活動日誌

9月30日～10月1日	新潟県町村議会議長会(議長会議)(田上町)	湯沢町地下水対策委員会(全日本スキー技術選手権大会第1回組織委員会・実行委員会)
4日	議会運営委員会	湯沢町地下対策委員会
6日	議会広報常任委員会	会第1回組織委員会・実行委員会
8日	南魚沼市消防審議会	(南魚沼消防本部)
12日	産業建設常任委員会及び管内視察	(マスドリ遊歩道他)
13日	議会広報常任委員会	新潟県町村自治に関する研修会(新潟市)
14日	総務文教常任委員会管内視察(湯沢学園)	第11回議員全員協議会
16日	議会広報常任委員会	第7回臨時会
20日	南魚沼合同除雪出動式及びニイガタ除雪の達人選手権(南魚沼市)	新潟県町村自治に関する研修会(新潟市)
24日	教育フェスティバル学習発表会・合唱コンクール	町村長と町村議長との意見交換会(新潟市)
27日	魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会(八色園)	総務文教常任委員会及び管内視察(きら星株)
28日	産業建設常任委員会視察(富山県魚津市・津南町)	湯沢高原ロープウェイ対策特別委員会
29日	国道353号県境開設促進協議会監査	青少年問題協議会
30日	富山県砺波市議会議員視察	第64回町村議会議長全国大会及び議長全国研修会・実行運動・議長協議会(東京)
30日	魚沼地域特別養護老人ホーム組合例月監査(八色園)	湯沢高原ロープウェイ対策特別委員会
12月2日	第64回町村議会議長全国大会及び議長全国研修会・実行運動・議長協議会(東京)	青少年問題協議会
4日	議会運営委員会	第64回町村議会議長全国大会及び議長全国研修会・実行運動・議長協議会(東京)
7日	議会広報常任委員会	魚沼地域特別養護老人ホーム組合例月監査(八色園)
8日～16日	産業建設常任委員会視察(群馬県沼田市)	湯沢高原ロープウェイ対策特別委員会
15日	第8回定例会(9日間)	青少年問題協議会
16日	祭り湯沢高原スキー場安全祈願	第12回議員全員協議会
23日	新潟県町村議会議長会議員内視察(健康増進施設)	魚沼地域特別養護老人ホーム組合監査(八色園)
29日	産業建設常任委員会	魚沼地域特別養護老人ホーム組合監査(八色園)
30日	新潟県町村議会議長会議員後期研修会(新潟市)	魚沼地域特別養護老人ホーム組合監査(八色園)
都市計画審議会		

議 員 全 員 協 議 会

11月5日(木) 臨時会後

総務部

町議選・町長選費用の公費負担

なり手不足などの解消へ向け、法律が変わり、選挙公営の対象が拡がります。条例を12月議会に上程。

議員の賞与の削減

その他の
人事院勧告に歩調を合わせ減額。

全日本スキー技術選手権大会

全日本スキー連盟（S A）からは『湯沢町に迷惑はかけない』とのこと。

速報

12月16日(水) 定例会後

産業観光部

DMOへの進捗状況

産業観光部長と、一般社団法人湯沢町観光協会の小林会長・岡副会長より、DMO設立への考え方と経緯・計画と現状を聞いた。

新型コロナ禍により一時停滞はあったものの、新組織への移行に向けて様々な準備が進められている。年度末に「形成・確立計画」を提

産業観光部

10月29日の産業建設常任委員会とは違いを感じる説明でした。湯沢町観光協会が定款を変更してDMOになる。

DMOへの進捗状況

11月5日(木) 臨時会後

総務部

町議選・町長選費用の公費負担

令和3年度からスタートし、以降3年かけて体制を整え、『魂』を入れていく計画で、初年度は越後湯沢温泉観光協会の『支部化』から取り組むことになる。

出し「候補DMO」となり、後に「事業報告書」を提出し認められて「登録DMO」となる。

議員からは、組織作りや人材の公募、設立後の方向性などの質問や要望があった。

地域整備部 町の除雪計画

たまたま大雪の日。昨年の除雪実態、今年の計画・略図などの説明を受けた。

議員からは、除雪の実態や配慮、さらに「第2融雪」についての質問と要望があった。



その他

申し合せ事項の見直し

執行部の議案提出に関する事項の確認と徹底、さらには人事や契約案件の際の添付する資料の内容についての約束事を確認した。



湯沢町議会議員によるホームページをご覧ください

<https://yuzawamachi-gikai.com/>



- ・各議員による情報発信の活性化を図ります。
- ・各議員の情報を掲載し、各議員の情報媒体へリンクする計画です。
- ・町への要望・ご意見をうけたまわります。
- ・議会の月間スケジュールを掲載する予定です。
- ・簡易Webアンケートが実施できるよう検討中です。

日々人々の動きが活発になつてきました。その時期である6月に、県や国の觀光施策を湯沢町で活用していくために「觀光戦略アドバイザー」として着任いたしました。

「マイクロツーリズム」という言葉が出始め、自分たちの地域の良さを再確認しながら出かけようという動きとともに、6月より新潟県民宿泊割引キャンペーングが行われました。首都圏からのお客様が多い湯沢町では県内へのPRも行いながら、7月22日よりスタートしたGOTOトラベル多くの宿泊施設に参画してもらい、国の施策を有効活用していくことに焦点を絞り活動してきました。



湯沢町觀光戦略アドバイザー
南雲純子

厳しい環境下でも湯沢町觀光の振興を

昨年4月7日に緊急事態宣言が発令、5月25日に全面解除がなされ、「経済活性と新型コロナ感染拡大の防止」を両軸にしながら徐々に人々の動きが活発になつてきました。その時期である6月に、県や国の觀光施策を湯沢町で活用していくために「觀光戦略アドバイザー」として着任いたしました。

来春より湯沢町の觀光推進に関わる組織が大幅に変わることを受け、特に湯沢町役場觀光商工課と湯沢町觀光協会が連携を強化しながらGOTOトラベルに関するサポート体制を整え、地域勉強会等を通しての参画促進や宿泊プランの磨上げ、不安解消への電話や直接相談などを行っています。

現在、GOTOトラベルが一時停止となり、制度変更も相当地域の混乱や疲弊も相当なものですが、最新情報を共有しながら、宿泊施設のサポート及び湯沢町の觀光活性化に役立てるよう活動していくたいと考えています。

12月16日が議会最終日。関越道はその夜から二晩の立ち往生。雪ごつたくで、町民の皆様が心身ともに消耗されましたこと、心からお見舞い申し上げます。

編集委員の作業は、12月3日議会開催案内の印刷・発送から始まります。

議会後（自身の一般質問のまとめの他）原稿作成の担当を委員長から告げられ、それらの〆切りが25日。

1月6日に初校を見て、編集会議は8日。様々に検討が始まります。対応を決めて依頼や分担、そして印刷会社さんに変更を伝達します。

第二校を見て18日に会議。さらに22日に第三（最終）校を経て、印刷・製本、新聞折り込みは1月31日。

ちなみに、広報委員の作業に対する費用弁償は

編集後記



交通費のみです。

費用や全体構成など課題はあると考えていますが、楽になったのは一般的な消耗されましたこと質問の『文責（本人の責任）』です。

読まれる以前に、まず手に取つて見る気になるような『議会だより』づくりが基本です。見た目や内容の向上が図れるよう工夫し続けますが、皆様からもご意見賜れば幸いです。

議会広報常任委員会
委員長 南雲好幸
副委員長 並木利彦
委員 渡辺千恵
和田一郎
高橋政人
岸野雅人
喜人

ながら、7月22日よりスタートしたGOTOトラベル多くの宿泊施設に参画してもらい、国の施策を有効活用していくことに焦点を絞り活動してきました。

第二校を見て18日に会議。さらに22日に第三（最終）校を経て、印刷・製本、新聞折り込みは1月31日。

ちなみに、広報委員の作業に対する費用弁償は